

豊明市教育委員会 会議録

「定例会 令和8年4月」

令和8年4月24日（金）午前10時00分、豊明市教育委員会4月定例会は、豊明市役所新館3階教育委員会室に招集された。

1 応招委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	青 木 睦
委 員	：	井 戸 貴 子	委 員	：	南 寿 樹
委 員	：	八 尋 久 美 子			

2 不応招委員は、次のとおりである。

な し

3 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	：	藤 井 和 久	教育長職務代理者	：	青 木 睦
委 員	：	井 戸 貴 子	委 員	：	南 寿 樹
委 員	：	八 尋 久 美 子			

4 欠席委員は次のとおりである。

な し

5 会議事件説明のため出席を求めたものは、次のとおりである。

教 育 部 長	：	浅 井 俊 一	学 校 支 援 室 長	：	寺 田 将 行
学 校 教 育 課 長	：	秋 永 亘 正	学 校 給 食 セ ン タ ー 所 長	：	矢 野 優
生 涯 学 習 課 長	：	山 田 隆 貴	図 書 館 長	：	青 木 聖 子

6 傍聴の可否及び有無

傍聴無

7 本会の事務に従事したものは、次のとおりである。

事務局（係長）近藤 優真、事務局（主事補）松岡 美智代

本会事件は、次のとおりである。

議案

- （１）教育委員会の活動の点検及び評価について
- （２）教育委員が兼任する各種委員の選任について

報告

- （１）令和８年豊明市議会３月定例会月議会一般質問について
- （２）令和８年度小中学校各主任等について
- （３）令和７年度豊明市教育委員会下半期事業報告について
- （４）令和７年度学校評価の結果について
- （５）豊明市立小中学校管理規則に基づく室長の選任について
- （６）豊明市生涯学習指針について
- （７）第２次豊明市子ども読書活動推進計画について
- （８）各種委員の委嘱について
- （９）教育委員会後援申請について
- （１０）教育委員会への寄附・寄贈について

その他

- （１）令和８年度小中学校四役について
- （２）令和８年度児童生徒数及び学級数について
- （３）豊明市協同の学び推進事業について
- （４）令和８年度運動会・体育大会について
- （５）人事異動に伴う教育委員会の新体制について

開会宣言 午前１０時００分、４月定例会教育委員会の開催を宣言。

教育長 （机上配布資料 令和８年度の課題検討事項についてに沿って説明を行う。）
ただいまの報告につきまして、ご意見ご質問等がありますか。

委員 市内小中学校で令和７年度に新たに不登校になった児童、生徒はどれくらいいますか。

教育長 新規で不登校になった人数については集計から読み取ることが難しいです。

委員 令和7年度の学校訪問で、「不登校気味の児童が何人いますか。」という質問をした際には、「数人です。」とお答えいただいたと記憶していて、その小学校の学校訪問資料では人数が少ないイメージがありました。その時と比較して今回の資料では大幅に人数が増えているのではないのでしょうか。

学校支援室長 学校訪問資料の作成以降に人数が増えていると思います。1学期に学校へ通えていたり、不登校気味であった児童、生徒が、秋以降に不登校になる場合が多くあります。

委員 中学校の水泳指導は、民間委託の予定はありますか。

教育長 授業時間の編成上、民間委託での実施が難しいため検討していません。

委員 フレンドひまわり勅使は自然環境に恵まれていて、教育支援センターの場所として適していると思いますが、どのような課題があるのでしょうか。

教育長 自然環境については恵まれていますが、一方で場所が遠いため通いづらいという課題があります。例えばチョイソコとよあけを利用するなどの通い方や、勅使会館などの公共施設の運用検討の中で、その在り方を検討する予定です。

委員 いじめ相談について、タブレットを活用することを検討しているとのことですが、誰が対応する予定でしょうか。

教育長 学校支援室で対応する予定としています。

委員 ウェザーニュースの導入する背景として雷対策とのことですが、雷発生時には、学校はどのような対応をとりますか。

教育長 ウェザーニュースの情報を判断基準とします。下校の判断を迷わないようにし、15km圏内で落雷のあった場合には、下校を取りやめ待機することとしています。

委員 早朝の小学生の居場所づくりについて、担当される方が困らないようにするという話が以前にあったかと思いますが、それを今検討されているのですか。

教育長 現在検討中です。他市の事例ですと、事前に参加連絡を入れてもらっているそうですので、その様な対応の必要性について検討しています。

委員 部活動がない休日の中学校のグラウンド貸出は、一般の方へ貸し出す予定ですか。

教育長 一般向けにお貸ししたいと考えています。

委員 小学生が中学に上がる際に学区が分かれることについて、未知の世界に行くというのは、大人であっても不安を抱くと思います。例えば人事異動があったとして、始めは異動先に行きたくなく、異動先に知っている人がいてくれたら嬉しいと感じるでしょう。ですから小学5、6年生がお友達と一緒に中学校に行きたいと思うのは、当たり前な話だと思うのです。もしアンケートを行うのであれば、質問の仕方に注意を払っていただきたいです。ケース的にはそこまで子どもの気持ちを重視するものではないという気がします。子どもの気持ちを尊重したいというのはわかりますが、今回のこの子どもの気持ちというのはどちらかというと、未知の世界に対する不安や友達と一緒にいたいという心情です。ですから、子どもの思いを実現させてあげたいという方に寄りすぎるのは危険であるという気がします。子どもの気持ちを尊重することより、通学距離や通学路の安全性の方が重要ではないかと思います。

教育長 市内の他の小学校との公平性を考えて、他の小学校では卒業生全員が同じ中学校へ進学しますので、豊明市として統一することも必要ではないかと考えています。

委員 検討するのであれば、慎重にこの話を検討していただきたいと思います。

委員 小学校の学区自体を再編成することを検討する必要はありませんか。

教育長 小学校の空き教室数等様々な点から、小学校区の再編は現状では難しいです。

委員 フレンドひまわりの在り方というお話がありましたが、在り方の変更とはどのようなことを指しますか。

教育長 どのようにしてフレンドひまわりへ足を運んでもらいやすいようにするかという意味合いです。そのために、立地、利用者の過ごし方、スタッフについて、活動内容や開室時間等を様々な角度から再検討していきます。過ごし方については、昨年自主学习スタイルから何もなくても来るだけでもいいという運用に変更しているのですが、依然として自主的に学習する場所というイメージがあり、小学生の利用者が少ないようです。

委員 昨年度フレンドひまわりを見学した際に、指導方針よりもまず来てもらうことを大事にしているとお聞きしました。勉強がしたければ一緒に取り組むけれど、まずは心を整えるといような在り方でないと学校と同じになってしまうと感じました。在り方はそこに居る指導者に裁量を与えて、任せても良いのではないかと思います。

委員 教職員向けのカスタマーハラスメントアンケートの結果を受けて、今後の進め方を検討するという話について、アンケートの結果はどのような数値であったか再度教えてください。

教育長 以前の定例教育委員会で結果をお伝えしていますが、23%位の人が何らかの精

神秘的なカスタマーハラスメントを受けたことがあると回答しています。

委員 将来的な検討課題として、小学生のランドセルや中学生の制服についての話がありましたが、困窮家庭や生活保護世帯への支援制度はありますか。

教育長 小学校入学時に新入学祝い金として5万円を支給する制度があります。また一定の基準を満たすと、豊明市就学援助制度で補助があります。

委員 熱中症対策として小学校に自動販売機を設置することについて、生活困窮家庭のことを考えると、お金が必要になるよりも、企業から給水機等の寄付を募ることは考えられませんか。

委員 給水機は衛生上の問題があるため設置しない方がよいです。一方で、水道の水を飲料水として利用することが可能だと思います。各学校で上水道が直結している運動場等に設置されている水道水は飲むことが可能と聞いています。

委員 熱中症対策としての自動販売機の設置は、お金がある人はいいけれど、その公平性が保てないので個人的には疑問に思います。

委員 昨年度フレンドひまわり勅使を初めて見学させていただいて、すごく良い場所だと思いました。環境や入室のしやすさ、児童、生徒が行きたいと思うような場所を作ることが、不登校の子たちには特に大事であると感じました。できるだけ環境の良い場所で、「あそこへ行ってみたいな。」とか「毎日行きたいな。」と思えるような施設として設置されるといいなと思います。またボランティアの大学生が何人も来てくれて、一緒に勉強が楽しくできているというお話がありましたので、ボランティアの受け入れをこらからも増やして、年齢の近い人と接することで元気を取り戻していけるような体制を、移転をすとしても考えていただけると嬉しいなと思います。チョイソコとよあけのような送迎車が来てくれると良いと思います。

教育長 「不登校児童、生徒がそういった送迎者に乗車することに抵抗がないか。」ということについて考えなければなりません、試してみる価値はありそうです。

議 事 の 経 過

教育長 それでは議事に入ります。議案（１）「教育委員会の活動の点検及び評価について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長、給食センター所長、図書館長 （資料第１号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。（なし）では、議案（１）「教育委員会の活動の点検及び評価について」承認される方は、挙手をお願いします

す。(全員挙手) それでは、承認といたします。では、続きまして、議案(2)「教育委員が兼任する各種委員の選任について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第2号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし) では、議案(2)「教育委員が兼任する各種委員の選任について」承認される方は、挙手をお願いします。(全員挙手) それでは、承認といたします。では、続きまして、報告(1)「令和8年豊明市議会3月定例会月議会一般質問について」説明をお願いします。

教育部長 (資料第3号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 伊藤ひろし議員の個人質問で、外国籍の児童生徒増加に伴う課題を聞かれたところで、「人数にも限りがあるので、十分な支援の維持が難しくなる。それによって学力が十分につかなくなるという懸念がある。」と回答されていますが、今後の取り組みについては言及されましたか。

教育部長 続きがありまして、海外から豊明市へ転入してくる方はそれほどいません。今豊明市では外国籍の人口は増えていますが、支援が必要な児童、生徒が増えておらず微減の人数推移です。そういう実態を把握しながら支援を考え、今後現在の支援体制では足りなくなってきた場合については、追加で対応していくと回答しました。

委員 ICT教育を止められないかという質問について、ICTとはタブレットを使った教育を止められないかという質問でしょうか、或いは今後のデジタル教科書の導入を止められないかという質問でしょうか。

教育部長 スマートフォン条例に関する講演会で、ICT教育でタブレットを使うことが肯定的ではないという講演の内容に基づいて聞かれています。教科書を電子化することについてどうかという点も質問されています。デジタル教科書については今後開発されるものですので、これから検討していくということになりますが、メリハリをつけ「ベストミックス」で進めることが大切であると回答しました。

教育長 その他ご意見ご質問等よろしいでしょうか。(なし) では、続きまして、報告(2)「令和8年度小中学校各主任等について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第4号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし) では、続きまして、報告(3)「令和7年度豊明市教育委員会下半期事業報告について」説明をお願いします。

ます。

学校教育課長、学校給食センター所長、生涯学習課長、図書館長（資料第5号に沿って説明を行う。）

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 給食事業について、栄養教諭から各学校への給食の魅力を発信していただいている、以前に予算説明の際に伺いましたが、学校給食の残飯についてかなりの量があることをお聞きしています。「学校給食を無理に食べなくていいよ。」という指導が今はされていますが、「残さないように食べるんだよ。」「食べ物って大事だよ。」という指導が見当たりません。昔は家庭がそういうことを教える場であったのですが、今は保護者も食事を残しているのです、そのような教育ができないようです。一方で、世界中では食べ物がなく困っている人々がいることは、子どもたちはおそらく知らされないで大きくなっていくような気がします。学校給食指導の中でそういうことにも触れてほしいと思いました。次年度以降でそのような指導が行われると良いと思います。

学校支援室長 食べ物に対する子どもたちの認識を高める指導というのは、全小中学校で実施しています。色々な資料を用いたりして、それぞれの場面で工夫しながら、児童、生徒にわかりやすいように話を伝えています。学校給食では、「自分が食べられる量をもらいましょう。」「食べられる量を食べ切りましょう。」という指導がベースになっています。そうするとどうしてもクラス単位で残飯がでてしまいます。本人の希望や家庭と相談しながら、食べる量を調整しています。児童、生徒は、「残しちゃいけない。」という意識はあります。また我々が恵まれているという意識も十分に伝わっていると思いますが、「自分が多少無理をしてでも残飯をなくすために食べよう。」というところまでは及びません。

学校給食センター所長 栄養教諭は児童、生徒の年齢に応じて必要な栄養量が給食に含まれていることを、指導の際に説明させていただいて、「1人分の給食をしっかりと食べることが君たちの成長に繋がるのだよ。」と説明をしています。ただ年に1回の機会しかないため、継続的にその意識が続いていくかという点については、学校現場の中で教職員等が児童、生徒にどのように働きかけをするかが重要になってくると思います。給食センターとしてできることは、残菜量を学校の給食主任が集まる献立説明会等で提示して、各学校の状況を把握していただき、各学校での取り組みをお願いすることです。また学校の力の入れ具合で残菜量にばらつきがありますので、現状を示しながら、学校給食センターとしても学校の取組みを促していきます。また学校給食の牛乳の残量が7年度増加に転じていますので、今後残牛乳量についても計量を各学校にお願いしていかなければならないと思っています。

委員 子どもたちは素直な子たちが多いので、少し力を入れると、「食べよう。」「残さないようにしよう。」という意識が芽生えて、きっと変わってくると思います。

学校支援室長 学校給食が食べられないことが理由で学校に来られないと感じる児童、生徒が一定数います。センシティブな案件であり、対応の難しさがあります。担任教員の温度差はありますが、児童、生徒の状況を把握しながら指導に当たることが大切だと思います。

委員 「自分の食べる量だけを取りなさい。」というのはとても良い指導だと思います。小学校高学年になると体型を気にして学校給食をあまり食べなくなる児童もいるのではないかと思いますので、先生が一生懸命残さないようにする指導を続けてくださると、子どもたちの意識が変わってくるのではないかと思います。食べられない児童に無理に食べさせることは望ましくないと思いますが、何か指導方法があるような気がします。またパンやご飯等の炭水化物類が必要エネルギーとして多く配膳されているような気がします。炭水化物類ではなくて、費用の問題があるかもしれませんが、何か工夫をして栄養のとれるおかず類を増やすことができないものかと常々思っていました。

委員 文部科学省は食育に力を入れていますので、給食センターでは楽しい学校給食にするために給食のメニューだけではなく、雰囲気作りなども工夫されていると感じています。セレクトランチや地産地消食材の使用、アンケートによる献立の工夫など、調理の現場では努力されて取り組んでいるでしょう。残飯についてはどのように処理しているのでしょうか。

学校給食センター所長 有機循環できるような処分施設に運搬し、バイオマス発電に使ったりしています。

委員 ICTセキュリティの問題で、例えば上司が承認しないと仕事が進まないという課題が学校で挙がっていましたが、改善案等はあるのでしょうか。

学校教育課長 現在承認者は校長または教頭になっていますが、校長、教頭を通さなければならない案件は個人情報が含まれているものになりますので、件数として多くはありません。それ以外の多くのやりとりを簡素化できるように今動いていまして、まもなく稼働を開始する予定です。教育委員会と学校間でデータを交換できる仕組みを導入することでこれまでメールの送受信でやりとりしていたものが不要になりますので、業務の煩雑さが改善できる見込みです。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして、報告(4)「令和7年度学校評価の結果について」説明をお願いします。

学校支援室長 (資料第6号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 学校運営協議会の欄が空白の学校がありますが記入漏れでしょうか。

学校支援室長 一度確認いたします。特に記入事項が無かったものと思いますが、報告内容がありましたら、後ほどご報告します。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして、報告(5)「豊明市立小中学校管理規則に基づく室長の選任について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第7号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして、報告(6)「豊明市生涯学習指針について」説明をお願いします。

生涯学習課長 (資料第8号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 部活動の地域展開について、活動の指導者等として地域住民が参画できる仕組みを整備していくと書いてありますが、具体的に教えてください。

生涯学習課長 部活動の指導者等として、地域住民を受け入れできる体制を整えていく予定をしています。現職の教職員やスポーツ協会のスポーツ推進教育委員へ説明会を行っています。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして、報告(7)「第2次豊明市子ども読書活動推進計画について」説明をお願いします。

図書館長 (資料第9号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 概要版の内容について対象年齢は小学校に上がる前の子どもでしょうか。また豊明市の子どもの読書活動の状況について、「本を好きになるきっかけは、小学生までの段階で、周りから働きかけることが重要である。」と書かれています。以前の定例教育委員会で話に挙がったように、学校での朝の読書時間が今なくなっている状況の中で、今後どのような働きかけを検討されていますか。

図書館長 小学校以上の児童、生徒も対象となっています。また学校での取り組みに関しては、図書館主導で事業を行う段階までには至っておりません。学校勤務の司書と連携を取り、一緒に会議等を行って図書館を利用させていただいたり、図書館司書が学校へ出向いて何かできることはあるかという視点で、今後学校司書から話を聞いて事業として

展開していけるよう、準備をしていきたいと考えています。

委員 先日大型紙芝居のペープサートの発表を行いました。もしよければ大型紙芝居やブラックライトを用いた紙芝居などで、私たちのような市民ボランティア団体が協力をして事業を展開していくことも検討していただけたらと思います。

図書館長 ありがとうございます。ボランティアの方々の力があってのことだと思imasuので、是非よろしくお願ひします。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして、報告(8)「各種委員の委嘱について」説明をお願いします。

生涯学習課長、図書館長 (資料第10号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして、報告(9)「教育委員会後援申請について」説明をお願いします。

学校教育課長、生涯学習課長 (資料第11号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして、報告(10)「教育委員会への寄附・寄贈について」説明をお願いします。

学校教育課長 (資料第12号に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして、その他(1)「令和8年度小中学校四役について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料①に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして、その他(2)「令和8年度児童生徒数及び学級数について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料②に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして、その他(3)「豊明市協同の学び推進事業について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料③に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 年間の日程が決まりましたら、早めに日程を教えてください。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして、その他(4)「令和8年度運動会・体育大会について」説明をお願いします。

学校支援室長 (その他資料④に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。

委員 小学校の運動会が5月の開催が減っている理由はありますか。

学校支援室長 気候の問題もありますし、今年度はアジアパラ競技大会が開催される兼ね合いで、修学旅行等の学校行事の時期について調整が必要であったためです。

教育長 その他にご質問等よろしいでしょうか。(なし)では、続きまして、その他(5)「人事異動に伴う教育委員会の新体制について」説明をお願いします。

学校教育課長 (その他資料⑤に沿って説明を行う。)

教育長 ただ今の説明につきまして、ご意見ご質問等ありますか。(なし)では、続きまして次回の教育委員会の日程について、お願いします。

学校教育課長 (5月教育委員会を、令和8年5月26日(火)午後1時30分から、6月教育委員会を、令和8年6月26日(金)午後1時30分から開催する旨提出。)

教育長 その他にございますか。(なし)

閉会宣言 午前11時56分、4月定例教育委員会の閉会を宣言。